



1

	Human Life Sciences Education

()

(1) (2)

(plan) (do) (check) (action)

教養教育科目履修基準表

第四類 人間生活系コース（人間生活教育プログラム）

区分	科目区分	要修得単位数	授業科目等	単位数	履修区分	履修セメスター(注1)															
						1年次		2年次		3年次		4年次									
						1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ								
教養教育科目	平和科目	2		2	選択必修	○															
	大学教育基礎科目																				
	大学教育入門	2	大学教育入門	2	必修	○															
	教養ゼミ	2	教養ゼミ	2	必修	○															
	展開ゼミ	(0)		1	自由選択	○															
	領域科目	人文社会科学系科目群	4	(注4)	1又は2	選択必修	○	○	○	○											
		自然科学系科目群	4		1又は2	選択必修	○	○	○	○											
	外国語科目(注2)	英語(注3)	コミュニケーション基礎	(0)	コミュニケーション基礎 I	1	自由選択	○													
			コミュニケーション基礎 II	1	自由選択		○														
		コミュニケーション I	4	コミュニケーション I A	1	選択必修	○														
				コミュニケーション I B	1	選択必修	○														
				コミュニケーション II A	1	選択必修		○													
				コミュニケーション II B	1	選択必修		○													
		-		(0)	上記4科目から2科目以上																
		-		(0)	Advanced English for Communication	1	自由選択	○	○												
		初修外国語	4	ベーシック外国語 I (注5)	1	選択必修	○														
				ベーシック外国語 II (注5)	1		○														
	ベーシック外国語 III (注5)			1			○														
	ベーシック外国語 IV (注5)			1			○														
	(0)			インテンシブ外国語 I	1	自由選択	○														
	(0)			インテンシブ外国語 II	1	自由選択		○													
	情報・データサイエンス科目	4	情報・データ科学入門	2	必修	○															
			(注6)	2	選択必修	○	○														
健康スポーツ科目	2		1又は2	選択必修	○	○															
社会連携科目	(0)		1又は2	自由選択	○	○															
基盤科目(注7)	2	物理学実験法・同実験 I	1	選択必修		○															
		物理学実験法・同実験 II	1			○															
		化学実験法・同実験 I	1			○															
		化学実験法・同実験 II	1			○															
		生物学実験法・同実験 I	1			○															
		生物学実験法・同実験 II	1			○															
自由選択科目	10	(注8)	1~3	選択必修	○	○	○	○													
計	40																				

注1：○印は標準履修セメスターを表している。なお、当該セメスターで単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するセメスターが異なる場合があるので、毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。

注2：外国語技能検定試験，語学研修による単位認定制度もある。詳細については、学生便覧の教養教育の外国語科目に関する項及び「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。

注3：・自学自習による「オンライン英語演習I・II・III」の授業科目の単位数は、英語の卒業要件単位に算入することができる。

・要修得単位数を超えて修得した領域科目及び社会連携科目のうち、使用言語が「英語」の授業科目の単位数は、英語の卒業要件単位に算入することができる。

注4：教育職員免許状を取得するためには、「日本国憲法」の2単位を修得する必要がある。

注5：ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語，中国語，韓国語，アラビア語のうちから1言語選択すること。

注6：「データサイエンス基礎」，「教育のためのデータサイエンス」を対象とする。

注7：「物理学実験法・同実験」，「化学実験法・同実験」，「生物学実験法・同実験」のうちから1科目以上選択履修。なお、同一科目の「実験法・同実験 I（1単位）」と「実験法・同実験 II（1単位）」を履修すること。IまたはIIのみの履修は認められない。

注8：展開ゼミ，外国語科目，領域科目，情報・データサイエンス科目，社会連携科目，基盤科目を対象とする。

